

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目1	1	施策4-1 市街地における活力ある経済・生活圏の形成	検証年度	令和4年度
小項目①	①	中心市街地の再生	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■中心市街地土地区画整理事業により、安心して暮らせる市街地の整備を推進する。 ■中心市街地に整備する「にぎわいの核」を拠点とした、交流による活性化を図る。 ■中心市街地に現存する空き店舗を活用し、起業支援、来訪者の増加を図り、にぎわいを創出する。
----	---

アクションプログラム	中心市街地土地区画整理事業、拠点施設の整備・利活用、空き店舗活用事業
------------	------------------------------------

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	にぎわいの核への来訪者数	年次目標	年	17	万人	14.17	13.35	13.63			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	中心市街地土地区画整理事業（都市計画課）	空洞化が進む中心市街地において、土地区画整理事業を手法として、土地の入替えと建物の更新を行いながら、道路等都市基盤の整備改善と居住環境の向上、商業等の活性化を図った。	
	中心市街地空き店舗活用事業（都市計画課）	沼田商工会議所と連携の上、中心市街地の空き店舗を活用し、本町通りの活性化と起業支援を行った。	
	中心市街地街なか再生関連推進事業（都市計画課）	地域商店街等で開催するイベントを支援することにより、中心市街地の活性化を図った。	

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目1	1	施策4-1 市街地における活力ある経済・生活圏の形成	検証年度	令和4年度
小項目②	②	テラス沼田の利活用	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■市民活動の拠点として、多様な世代の活動や様々な市民活動を支援し、交流を促進するとともに、市民が気軽に利用できるスペースを提供する。 ■地域における子育て支援の拠点として、親と子のふれあいをはじめ、子育て親子の相互交流や子育てサークル活動など交流の場を提供するとともに、子育てについての相談、情報提供・助言など支援を行う。 ■地震・豪雪・豪雨などによる災害発生時には、一時避難、応急措置を行うほか、支援物資の保管・輸送など、市民にとって安心・安全の拠点としての機能を果たす。 ■創業支援センターを設置し、創業前後における経営指導等サポート体制を構築するとともにインキュベーションオフィスを提供することで、市内での起業を後押しする。
----	--

アクションプログラム	市民活動拠点コミュニティテラスを核とした市民協働の推進、子ども広場の運営、創業支援センターの運営
------------	--

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	市民活動拠点コミュニティテラスの会議室・音楽スタジオの使用人数	年次目標	年	6,000	人	4,031	2,957	5,763			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		市民活動拠点コミュニティテラス管理事業 (市民協働課)	多様な市民活動の場として、市民活動センターが管理・運営を行った。音楽スタジオや会議室の貸出しのほか、フリースペースを展示会で活用するなど、市民活動活性化に向けた施策を実施した。

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和4年度
小項目①	①	インフラの戦略的な維持管理・更新等の推進	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■沼田市公共施設等総合管理計画及びアクションプランに基づき、市内全域における施設の効率的・効果的な管理運営を行う。 ■PPP/PFIの活用を検討する。 ■管理橋梁等の定期点検及び橋梁長寿命化修繕計画に基づく事業の推進を図る。 ■市営住宅長寿命化計画に基づき事業の推進を図る。 ■都市公園施設長寿命化計画に基づき事業の推進を図る。 ■上下水道施設ストックマネジメント計画を策定する。
----	---

アクションプログラム	インフラ整備方針の決定、資産調査、台帳整備更新、資産の評価
------------	-------------------------------

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値			実績値						
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	老朽化した市営住宅の更新	到達目標		30	戸	4	8	18			
	管理橋梁等点検：定期点検サイクル（1回／5年）の確立	到達目標		302	橋／5カ年	38橋（2巡目）	54橋（2巡目）	90橋（2巡目）			
	都市公園長寿命化計画に基づく施設改修の向上：定期点検サイクル（1回／5年）の確立	到達目標	更新率	10	%増	42.30	46.10	50.20			

事業名	主な取り組み	備考
公共施設等総合管理計画の推進（財政課）	公共施設等総合管理計画一部改訂／第2期アクションプラン策定／第1期アクションプランに基づき、旧中央公民館、旧利南中学校屋内運動場を解体した。	
橋梁補修事業（内楽橋）（建設課）	道路施設の法定点検により、早期の補修が必要と判定された橋梁の補修工事を実施した。	
市営住宅長寿命化改善事業（建築住宅課）	十二木団地1戸、上原団地2戸、十王堂団地1戸、十三割団地3戸、十三割第2団地2戸、南明団地1戸、計10戸解体。	
都市公園整備事業（都市計画課）	城堀川緑地（第二管理区）内の照明灯2をLED化することにより電気量及びCO2排出量削減を図った。また、公園施設長寿命化計画に基づき、沼田公園外3公園内の施設等を更新し利用者の安全を確保した。	

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和4年度
小項目②	②	空き家対策の推進	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■ 空き家の解体促進を図る。 ■ 宅建協会と連携し、住宅の取得を希望する移住者による空き家の活用を図る。 ■ 健康な中高齢者の希望に応じた住み替え支援を行うため、日本版CCRCについて検討する。
----	---

アクションプログラム	空き家解体補助金、住宅取得希望者への情報発信
------------	------------------------

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	空き家解体補助金による解体戸数	到達目標	延べ	100	戸	37	64	101			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		住宅・建築物耐震改修等事業（空家対策事業）（建築住宅課）	空家所有者に適正管理を啓発するパンフレット送付により管理者の所在を把握。HP・広報で適正管理啓発。利活用希望者には群馬宅地建物取引業協会を紹介。解体希望者には解体補助金を交付。その他、空家相談に応じ個別指導を行った。

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和4年度
小項目③	③	地域自治組織の設置	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<p>■地区公民館等の既存施設の活用とあわせて、地域課題の解決、地域コミュニティの維持活性化を図るため、新たな枠組みによるまちづくり組織の設置について検討するとともに、人的・財政的支援など地域と行政との連携方法等について検討する。</p>
----	---

アクションプログラム	<p>新たなまちづくり組織の設置及び地域と行政との連携方法等について検討、モデル地区設置の検討</p>
------------	---

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	地域自治組織の設置	到達目標		10	カ所	0	0	0			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		地域自治推進事業（市民協働課）	地域づくりモデル地区（利南、池田、薄根、川田地区）の取り組みを進め、地域住民との協働により話し合いの場を設ける等、新たな地域コミュニティの在り方や地域課題の解決に向けたプロセスや手法等について検討した。

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目2	2	施策4-2 人口減少等を踏まえた効率的な資産戦略	検証年度	令和4年度
小項目④	④	まちのまとまりの形成	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■都市計画マスタープランに基づき、あるべき土地利用の誘導を図る。 ■生活サービス機能や居住しやすい区域を集約し、都市のコンパクト化を推進する。
----	--

アクションプログラム	必要に応じて新たな用途地域等の指定及び変更見直し等を実施、まちのまとまりの形成
------------	---

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	都市計画マスタープランにおける中央地域への人口集約による人口比率の維持	到達目標		38	%	37.70	37.60	37.80			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		ぐんま“まちづくり”ビジョン 沼田市アクションプログラム策定 (都市計画課)	現状と課題を可視化し「まちのまとまりづくり」を基本方針に位置づけたアクションプログラムを策定することで、具体的な取り組み内容を明らかにする。
	都市計画区域等見直し事業 (都市計画課)	居住と日常生活サービス機能がまとまりをもった市街地形成を図る都市再生ゾーンとして位置づけ、実現可能な用途に変更することでコンパクトシティ型のまちづくりを推進する。	

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和4年度
小項目①	①	観光受入れ窓口体制の強化（情報一元化、プログラム構築、プロモーション推進）	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■観光受入れ窓口の強化により、市内各所の観光資源等情報の一元化、来訪者に提供できる魅力的なプログラムの企画・運営、戦略に基づいたプロモーションの実施、周辺市町村等との連携調整を図る。 ■ホームページにおける観光ページにおいて、各種情報発信ツールを活用し、観光果樹園、自然や温泉などの豊富な観光資源、真田氏をいかしたまちづくりの情報発信を行う。 ■本市の観光振興の柱である「食」、「歴史」、「自然」を広くPRし、地域資源をいかした周遊ルートの整備、プログラムの開発を行う。
----	---

アクションプログラム	観光協会等と連携した情報発信の強化、観光プログラムの検討、観光プロモーションの実施等
------------	--

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	観光入込客数	年次目標	年	290	万人	277.49	154.16	160.09			
	観光消費額	年次目標	年	57	億円	55.62	29.34	35.05			
	市ホームページ観光関連ページビュー数	年次目標	年	90	万ビュー	62.18	62.45	65.06			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		観光宣伝事業（観光交流課）	新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮しながら、対象地域などを絞った観光PR、宣伝・誘客事業を実施した。
	地域資源プロモーション事業（観光交流課）	首都圏において物産展を企画したが、新型コロナウイルスの蔓延により中止。メディアやSNS等により、地元産品の魅力と沼田市の観光資源のPRを行った。	

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和4年度
小項目②	②	観光産業人材育成（ガイド育成）	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■観光産業を支える人材コーディネーターとして観光プログラムを企画・運営する人材やガイドとして来訪者をもてなす人材の育成を図る。 ■コーディネーター育成研修、ガイド育成研修により、地域内外の人材を育成し、観光を担う人材として活躍してもらうための観光事業者の受入れや観光産業の創業を促進する。
----	---

アクションプログラム	ガイド育成研修
------------	---------

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
重要業績評価指標 (KPI)	ガイド育成研修会参加者	年次目標	年	250	人	225	154	130			
	観光消費額〈再掲〉	年次目標	年	57	億円	55.62	29.34	35.05			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	関連事業	定例研修会等の実施（観光交流課）	観光ガイド協会による定例研修会、現地研修等を実施し、会員の資質向上及び史跡、歴史等の調査・研究を行った。

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和4年度
小項目③	③	観光まちづくりの推進（シビックプライドの醸成、地域への波及促進）	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■地域の生活に根ざした受入促進や観光まちづくりとして地域住民が参画する仕組みを構築し、観光振興を通じて地域住民のシビックプライド醸成、地域の農林業や商工業への波及を促進する。 ■本市にとっての重要な観光資源である老神温泉の活性化を図る。 ■えだまメンチやとんかつ街道など、本市ならではの「食」を通じた誘客活動を推進する。 ■NHK大河ドラマ「真田丸」効果により、沼田市の認知度が向上したため、広域的に連携し、「真田の里 沼田」の一層のPRに努める。
----	---

アクションプログラム	観光基本計画の進行管理、各地区での観光受入れ方策の検討、体験プログラムの構築、「食」商品の開発、真田に関するイベントの開催・観光看板デザインの統一化、老神温泉の再評価と活性化
------------	---

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	観光消費額（再掲）	年次目標	年	57	億円	55.62	29.34	35.05			
	地域「食」商品取扱店・加盟店の増加	到達目標	延べ	15	店	22	22	23			
	「真田の里 沼田」認知度	到達目標		50	%	29.40	未	25.80			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		真田街道連携事業（観光交流課）	新型コロナウイルス感染拡大により中止となったイベントもあったが、真田街道推進議行を軸とした広域連携によりPRを行った。

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和4年度
小項目④	④	地域間連携によるインバウンド推進	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<p>■周辺市町村と連携したインバウンドの受入れ推進を図る。外国人に訴求するプログラムの検討、受入れにあたっての外国語や食事などの検討を行う。</p>
----	---

アクションプログラム	地域間連携協議、プログラム検討、サイン・看板の外国語対応・整備、外国人食事対応検
------------	--

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	外国人来訪者数 (老神温泉)	年次目標	年	1,700	人	1,928	291	0			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		観光宣伝事業 (観光交流課)	アフターコロナのインバウンド誘客に向け、インフルエンサーの招聘準備や情報発信業務など、受入体制の準備・整備を行った。

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和4年度
小項目⑤	⑤	地域の歴史・街並み・文化・芸術等による地域活性化	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■文化財施設（生方記念文庫、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館及び旧日本基督教団沼田教会記念会堂）を中心市街地に「にぎわいの核」の一部として整備し、地域活性化を推進する。 ■沼田公園において、沼田城址としての歴史的背景を踏まえ、上位史跡指定を視野に入れながら沼田城本丸付近の発掘調査の継続や遺構を明らかにするとともに、市民憩いの場、歴史文化を体験できる場として整備する。 ■沼田公園から沼田市歴史資料館、にぎわいの核までを歴史巡りの名所として広くPRしていく。 ■郷土の生んだ偉大な芸術家の埋もれている作品を掘り起こし、広く市民に紹介することにより、その功績を後世に伝えとともに、芸術文化の振興を図る。 ■上から見渡せる日本有数の河岸段丘を観光名所のひとつとして、広くPRしていく。
----	--

アクションプログラム	拠点施設の整備（生方記念文庫、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂、沼田城址）、展覧会・講演会の開催・図録の発行
------------	--

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	沼田市歴史資料館の来館者数	年次目標	年	7,000	人	11,241	4,312	3,928			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		沼田城遺跡発掘調査事業（文化財保護課）	沼田城址の発掘調査の発掘調査の資料整理及び地中レーダー探査業務を行った。

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目3	3	施策4-3 地域資源をいかしたまちづくりの推進	検証年度	令和4年度
小項目⑥	⑥	スポーツ・健康づくりによる地域活性化	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■テラス沼田トレーニングプラザを市民の健康づくり、体育・スポーツ関連施設の拠点の一つと位置付け、複数の行政分野・団体等と連携を図りながら、市民の健康増進とスポーツ振興を図る。 ■健康なまちづくり実現のため、スマートウェルネス推進事業の取り組みを進める。 ■市民の誰もがスポーツに参加しやすい環境を構築する。
----	---

アクションプログラム	スポーツ相談窓口の設置、スポーツの専門家による出張プログラムの実施、テラス沼田の階段を利用した健康づくり、活動量計を活用したウォーキングやラジオ体操など日常的に継続して取り組める運動の普及、保健福祉センター・テラス沼田を核とした健康づくりの拠点整備、行動変容継続のための健康増進インセンティブの充実、(仮称)武道場 ※当時の整備を行い、沼田市民体育館・運動公園等の拠点施設との連携構築に取り組む
------------	---

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	テラス沼田トレーニングプラザの利用者数	年次目標	年	4.20	万人	3.20	2.38	2.48			
	活動量計利用者数	到達目標	延べ	2,000	人	1,158	1,292	1,521			
	スポーツ施設利用回数	年次目標	年	2	万回	2.07	1.44	1.30			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		テラス沼田トレーニングプラザ (財政課)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年5月18日から6月14日、8月8日から19日、令和4年1月21日から3月21日まで計72日まで営業時間を平日20時まで短縮し、8月20日から9月30日までは自粛のため全館休館の措置とした。
	市民体育館管理事業、社会体育施設及び管理事業有料公園施設管理事業並びに武道場整備事業 (スポーツ振興課)	市民体育館等のスポーツ施設の適切な維持管理を行い、安全・安心に施設を利用できる環境を整え、健康増進・スポーツ振興を図るもの。	

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目4	4	施策4-4 地域の特性に応じた拠点の形成と交通ネットワークの充実	検証年度	令和4年度
小項目①	①	公共交通の充実	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<p>■市内公共交通の充実を図り、高齢者や子どもたちの生活利便性を高める。特に中心市街地から離れた地域における生活を担保するための基盤として、必要に応じ「デマンド交通」など多様な運行方法を取り入れた交通のあり方を検討、実践し路線バス運行の改善に努める。</p>
----	--

アクションプログラム	市全域での公共交通のあり方を検討、公共交通ルートの改善、デマンド運行の導入、隣接3村との協力体制の維持発展、沼田・前橋間の高速バス運行費補助
------------	--

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	公共交通空白地域の解消	到達目標	延べ	11	カ所	11	11	11			
	委託路線バス利用者数の維持	年次目標		5	万人	4.53	3.63	3.72			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
		市町村乗合バス運行事業（企画政策課）	バス事業者に委託して10路線（佐山線・岩本線・中山本宿線・迦葉山線・南郷線・川田線・宇楚井原線・奈良秋塚循環線・沼須線・根利尾瀬高校線）の路線バスの運行とともに、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行い地域住民の移動手段を確保。また、路線バス時刻表（小冊子）の作製し、利用者の利便性向上と利用拡大に努めた。
	路線バス対策事業（企画政策課）	令和4年3月25日からデマンドバスの実証実験運行を開始した。	

第2期・沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 進行管理シート

大項目4	4	目標4 ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる	自治体名	群馬県沼田市
中項目4	4	施策4-4 地域の特性に応じた拠点の形成と交通ネットワークの充実	検証年度	令和4年度
小項目②	②	地域防災力の充実・強化	調査開始日	令和4年7月1日

目標	<ul style="list-style-type: none"> ■消防団を中核とした地域防災力の充実強化及び地域コミュニティの維持活性化を図る。 ■災害時等における住民への情報伝達手段の確保・拡充を図る。
----	---

アクションプログラム	消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ付積載車・機械器具置場の更新、団員確保、緊急告知FMラジオの追加整備、防災情報伝達手段の多重化
------------	---

重要業績評価指標 (KPI)	指標	目標値				実績値					
		種別	補足等	数値	単位	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	消防団員の確保	到達目標		812	人	785	770	763			
	緊急告知FMラジオの配置	年次目標	全世帯		%	15	16	17			
	自主防災会の整備	年次目標	全地区		%	94.50	95.60	96.70			

関連事業	事業名	主な取り組み	備考
	消防団員の確保 (地域安全課)	広報等を活用した消防団活動の紹介により、消防団のPRに努めた。また、分団毎に地域行事へ積極的に参加し、消防団の活性化を図った。	
	緊急告知FMラジオの配備 (地域安全課)	緊急告知FMラジオを希望世帯へ配布したほか、出前講座や各種イベント会場において啓発を行った。	
	自主防災会の整備 (地域安全課)	災害発生時に円滑な防災活動を実施するために、防災専門官の防災講座等により、市民の防災意識の高揚と防災行動力の向上を図りながら自主防災会の設立を図った。	